

令和2年度 三瀬公民館重点目標（案）

三瀬公民館は、「三瀬の、三瀬による、三瀬のための社会教育施設」です。「どうしたらさらにすみよい地域になるのか」、地域の皆さんとともに考え、公民館が社会教育・地域づくりの拠点としての役割を担い、少しでも地域に貢献できればと考えています。そこで今年度三瀬公民館運営に係る重点目標を次のように設定しました。

☆多くの幅広い世代の来館者

- ①幅広い世代の人が集まる公民館の雰囲気・環境づくり
- ②新型コロナウイルス感染予防を踏まえて、人がたくさん集まる公民館活動の実施



☆主催事業の充実

- ①子どもたちに係る主催事業・交流事業の充実
- ②地域課題に対応する講座



☆地域団体との先を見据えた連携強化

- ①地域行事へのサポート、自発的な行動へのサポート、自立へのサポート
- ②地域活動を啓発する事業・村づくり活動への支援



☆広報の充実

- ①公民館だより「せせらぎみつせ」の充実
- ②あらゆる機会を利用した広報啓発



※コミュニティバス利用のため、炎天下に支所前国道沿いに外で待っていらしたおばあちゃんを見かけました。公民館をバス待ち場所としても開放しています。熱中症予防のためにも公民館を是非ご利用ください(図書館も利用できます)!

(R2) 三瀬村青少年育成村民会議 ～地域の子どもは地域で育てる!～

5月28日(木)に、三瀬村青少年育成村民会議理事会(総会)が開催されました。この会は、広く三瀬村民の総意を結集し、国、県及び佐賀市の施策と呼応して、青少年の健全な育成を図ることを目的としています。長年(12年間)にわたって会長として、会の充実発展にご尽力いただきました 梶 和則氏に代わり、全会一致にて大江良二氏が新会長に、藤野真也氏が新副会長に、そして監事(2)・理事(14)16名が選出されました。梶 和則前会長は、今年度も理事として会運営に携わっていただきます。

地域の宝である子どもたちの健全育成のため、地域での見守り等のご協力を是非お願いいたします。



三瀬村体育協会定期総会

6月5日(金)に令和2年度定期総会が本館大会議室で開催され、引き続き会長には、高島勝美氏、新副会長には、山口和弘氏が選出されました。本会は、三瀬村民の体育を振興し、心身の向上を図り、併せて青少年の健全な育成・村民相互の親睦を進め、健康にして明朗な生活を樹立することを目的としています。

しかし、本年度は新型コロナウイルス禍により、ソフトバレーボール大会・ソフトボール大会は、開催中止が決められました。なお、さわやかスポーツインみつせ(GG大会7月開催予定)、三瀬村ゲートボール大会(8月開催予定)は、協会主催にて実施する予定です。また、村民体育大会は、今後の状況にて開催有無が決定されます。



新型コロナウイルスに負けないで!～『新しい生活様式』の具体例～

《政府の感染症対策専門会議からの抜粋》

外出	マスク着用、帰宅後は石けんで丁寧に手洗い、シャワーも
人との間隔	出来るだけ2メートル(最低1m)をあける。(ソーシャルディスタンス)
移動	会った人と場所を記録しておく
生活	検温、換気、手洗い、マスク
買い物	1人(少人数)ですいた時間に素早く、商品を手取る回数を減らす
スポーツ	ジョギング(5m)、ウォーキング(10m)は、少人数で距離を保つ
食事	大皿、おしゃべり、大人数は避けて、横並びですわる

